

144締固め用機械を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2017	11	14～15	施設内で、アスファルトフィニッシャー近くで合材の敷き均し作業をしていたところ、締め固めをしていた4tタンDEMローラーがバックしてきて、ローラーの後輪が被災者の右足に乗り上げてしまった。	55	6	30106	10～29
2	2017	10	16～17	工事現場のローラー作業が終了したので、事務所に運んできたローラーを片付ける作業をしたいた。当社従業員が、後方にいた別の当社従業員に気付かずローラーをバックして右足を轢いてしまった。この事故で右腓骨骨折、右甲足骨骨折のケガを負った。	48	7	30309	10～29
3	2017	8	11～12	振動ローラーで締固めの作業中、駆動輪が空転したので停止し、近くの人に手伝ってもらおうと思い降りようとしたが、地面が傾斜していたために空走し始めた。レバーが前進に入ったままだと勘違いし、慌ててレバー操作したとき、誤って前進方向に更に進行したため、身の危険を感じて飛び降りたところ、2.2m位の高さから落ちて石足を強打した。	39	1	30106	1～9
4	2017	8	15～16	アスコン敷均しの作業中、スコップで作業をしていた際に方向転換をしたところ、左足かかところが転圧作業中の振動ローラの右前軸と接触し、左靭帯を損傷した。	22	3	30110	1～9
5	2017	8	15～16	アスコン敷均しの作業中、スコップで作業をしていた際に方向転換をしたところ、左足かかところが転圧作業中の振動ローラの右	22	3	30309	1～

				前軸と接触し、左靭帯を損傷した。				9
6	2017	7	11~12	道幅2m程の道路で舗装工事をしている際に片側の壁に気をとられていて反対側の作業員に気がつかずまた作業員もローラーに背を向ける形で作業をしていると右足がローラーに踏まれてしまった。	21	7	30106	30 ~ 49
7	2017	7	11~12	道路改良工事に伴う舗装工事の施工中に作業員が後進してきた転圧機械に気づき退避しようとしたところ、既設舗装と路盤面の段差5cmにつまずき転圧機械に左足甲部が接触した。	65	6	30106	10 ~ 29
8	2017	6	13~14	舗装工事現場で、1t振動ローラの積込作業をしている時に、振動ローラを4tユニック車に載せたところ、ローラの車輪をロックする前にエンジンを停止したため、振動ローラが後方へ逸走してしまった。その際、被災者はローラのハンドルを持ったまま止めようとしたが、そのままローラの後進が続き、4tユニック荷台の近くに停車していた3t振動ローラとの間に、右手小指を挟んでしまった。	20	7	30199	50 ~ 99
9	2017	6	14~15	一般住宅の敷地舗装工事において、舗装機械（フィニッシャー）の前進移動中、坂道から平坦な場所になる所で、誤って右足の指をフィニッシャーのバンパーと地面の間に挟まれ骨折した。	53	7	30202	10 ~ 29
10	2017	4	15~16	資材置き場において、道具庫で機械用具の片付け（整理）作業をしているとき、たまたま立てて置いてあったランマ（転圧機：全高1000全長700全幅400mm質量70kg／約）の位置をずらすため、右隣なりに置いてあった発電機をずらしたところ、ランマのバランスが崩れて倒れかけた。このとき、とっさにランマを支えたが支えきれず倒れ、支えていた右手がランマと発電機の取っ手に挟まれて、甲の部分を負傷した。	27	5	30199	10 ~ 29
11	2017	3	15~16	道路の舗装工事に伴う交通整備作業を行っていた際、工事用のローラー車が後進してきたのに気付かず、ローラー車の後輪に	65	7	170201	1 ~

				右足を踏まれ転倒し負傷した。				9
12	2017	2	12~13	資材置場において重機（アスファルトフィニッシャー）を整備中、点検の為前に移動しようとした時、前方左側にいた負傷者に気付かず、右足をタイヤで踏み足の指を骨折させた。	68	7	170209	~ 29
13	2017	1	15~ 16	舗装修繕工事における交通整理業務中に、転圧作業を行っていたコンバインドローラー（4トン）が、後退時に警備員と接触し、右足をローラーの右後輪に轢かれ受傷した。	68	7	170201	~ 9
14	2016	12	16~ 17	工場内で、サイドローラーの出庫準備をしようとしたところ、アクセルレバーの操作を誤り、前進させるところを後進させた。サイドローラーと真後ろの柱で逃げ場を失い、左足を挟まれ、左下腿挫傷および左腓骨を骨折した。	25	7	80409	~ 29
15	2016	11	9~ 10	T字路にて作業準備に伴い、被災者が歩行者誘導に従事していた。手動式ロードローラーが移動して来た際、設置してあったカラーコーンに接触しそうになったので、そのカラーコーンをどかさそうとした際、手動式ロードローラーに左足つま先を踏まれ左足親指を骨折した。	69	7	170201	~ 49
16	2016	8	15~ 16	分譲地による造成工事に伴う舗装作業中の交通誘導警備中、道幅が比較的狭い道路で通行止を行っており、車輛等を侵入させないように警戒している際に、転圧機がバック進行していたが気付かず、気付いた時に直ぐ傍に来ていた。次の瞬間、転圧機と接触し、前方へ倒れた際に転圧機が被災警備員の右足に少し乗り、倒れた。	72	7	170201	~ 49
17	2016	8	12~ 13	道路の舗装工事場所で、プレートにて舗装の端部転圧をしていた作業員が、同じく転圧作業中のコンバインドローラーの後輪タイヤに接触し、背後から両足を巻き込まれた。	27	7	30106	~ 29
18	2016	8	15~ 16	工事現場内の物置小屋の中から材料を出すため、手前に置いてあったコンパクターを寄せるため、小屋から引っ張り出した時、小屋と地面に段差があったためコンパクターが弾んで、ハ	47	6	30302	~ 10

				ンドルが左太ももに当たり打撲負傷した。				29
19	2016	7	16～ 17	建築現場でローラー転圧をしている時、バックギアに入れそびれて、そのまま前進し1m下の土手に機械ごと転落して、右足を機械に挟まれ負傷した。	40	1	30209	1 ～ 9
20	2016	6	11～ 12	市道舗装工事現場内で、運転していたタイヤローラーでの作業を終了し運転席から下りる時、タイヤローラーの側面にある足掛から足をすべらせ、約1m位落下し転倒した。	66	1	30106	—
21	2016	6	10～ 11	作業場にて、資材片付け作業中、プレートを引っ張った際に、左足親指に当たってしまい爪を損傷した。	22	6	30106	10 ～ 29
22	2016	5	3～4	住宅外構工事にて、ローラーをトラックから降ろしていた際、ローラーが少し動いたので手で支えたところ、左手拇指が機械に挟まれ骨折した。	52	7	30202	10 ～ 29
23	2016	4	13～ 14	ゴルフ場内カート道の舗装工事において、4tローラに搭乗し走行中、緩やかなカーブで運転操作を誤り、右側法面に乗り上げた後、横転した。その際、左大腿部がローラの下敷きとなり負傷した。	25	7	30106	10 ～ 29
24	2016	4	16～ 17	マンション新築工事現場にて土工事の掘削中、ランマーにて支持層を転圧していた際、岩がある所にランマーをかけたところ跳ね返り、左足親指に接触した。	27	3	30201	10 ～ 29
25	2016	4	13～ 14	中間処理工場内にて、重機による整地中に、鉄板が敷いてあるところにさしかかったところ、鉄板と地面とに段差ができておりそのすき間に、重機のバケットがあたりその反動で重機のハンドルが胸に当たり負傷する。	47	6	150102	10 ～ 29
				散水用タンクへの給水指示を受けたため、給水位置まで自走させ給水後、積込みスペースに中速で後進移動していた。返却直後の鉄骨カッターとの間隔が迫ってきたので、走行スピードを				

26	2016	3	16～ 17	下げようと、前後進レバーを低速に操作したつもりが、逆に高速方向に誤操作してしまった。走行スピードが速くなり、鉄骨カッターに挟まれる状態を回避する為、咄嗟に鉄骨カッター上部に乗ろうとしたが間に合わず、ローラー右フレーム部と鉄骨カッターの間に右足を挟まれ骨折した。	64	7	80409	10 ～ 29
27	2016	2	10～ 11	営業所の機械置場において回送車からタイヤローラーを降す準備をしていた時、タイヤローラーの折りたたみ式屋根の倒れ止めピンの取付が不十分であったため、屋根が傾いて頭を押され鉄の金具に目頭と目をはさまれ打撲した。	62	6	80409	1 ～ 9
28	2015	12	11～ 12	グラウンドネット工事現場において、土を転圧する為、軽ダンプの荷台からプレート機械を降ろした際、重さでバランスを崩し、プレート機械が左足の甲の上に降りてしまい負傷した。	22	4	30199	1 ～ 9
29	2015	12	11～ 12	資材置き場にローラーを取りに行き、後方の確認を怠り、ローラーをバックしたとき後方にある柱とローラーに左足の太股を挟まれた。	71	7	30199	1 ～ 9
30	2015	12	11～ 12	舗装工事において、オペレーターの運転する舗装締め固め用のコンバイトローラーが、被災者近くで停止し作業をしていたところ、オペレーターが慣れた作業で、まだ大丈夫と思い接近し過ぎたため、被災者の右足をひき負傷した。	59	7	30109	10 ～ 29
31	2015	11	10～ 11	碎石仮置き場で、3tダンプにペイローダーで積み込もうとしていたところ、ペイローダーが転倒して右腕・右足を挟まれた。	48	2	30110	10 ～ 29
32	2015	11	15～ 16	資材置場にて転圧機（サイドローラー）を点検清掃時、サイドローラーを自走させ作動状況を確認していて、ローラーの軌道内に足を入れてしまい、右足小指甲部を骨折した。	62	7	30203	1 ～ 9
				舗装工事中、4tコンバインドローラで後進転圧していた時、被災警備員は一時脇に寄って安全確認を行っていたが、ローラー				30

33	2015	11	13～ 14	が停止したので一般通行車車両及び通行人の安全確認のためにローラーに背を向けて警備していた時、ローラーの運転手が後方の確認を確実に行わず後進した為、警備員に接触し警備員が転倒しローラーのタイヤ部が足に乗り骨折した。	69	7	150101	～ 49
34	2015	10	11～ 12	作業現場で転圧作業中に1tローラーを使用していた。機械を動かしながらバックしたところ、動きをコントロールできずに、左手にあったポールに接触し、ローラーとポールの間に左手を挟み薬指を負傷した。	29	3	30106	—
35	2015	9	16～ 17	駐車場にて転圧機を使用し、整地作業を行っていた。その際、当該転圧機を前進させるべき所を誤って後進させてしまい、はずみで左足のすねに当たり、負傷した。	34	6	150102	～ 29
36	2015	7	16～ 17	ハンドガイドローラー（800kg）を移動させる為エンジンを始動、ギアが後進に入っていた事を気付かずアクセルを全開にしたため、建屋カベとローラーに足をはさまれた。	38	6	80409	～ 9
37	2015	7	14～ 15	舗装補修工事で、コンバインドローラーを移動中、運転を誤り、機械ごと約2.8m下の斜面へ転落し、負傷した。	19	1	30106	～ 49
38	2015	7	2～3	道路誘導業務にあたっていたところ、北側から南側にかけて一般車両が来たため迂回路へと誘導しようと、立ち位置からコンバインローラーに背を向けたまま移動し、コンバインローラーに右足甲を轆かれ負傷した。	72	6	170201	～ 49
39	2015	7	23～ 24	仮復旧の表層転圧時の現場点検中に、道路上に物が落ちていると思い、ローラーと距離間を目視で確認し、進入禁止内の保安を乗り越えて拾いに行ったが、ローラーとの距離感を見誤り、後退してきたローラーに接触し負傷した。	46	6	30110	～ 29
40	2015	7	15～ 16	ランマー（転圧機）の点検作業中、誤って足を挟み、右足の甲を負傷した。	29	7	170209	～ 29

41	2015	7	15～ 16	工事作業帯中程で歩行者を誘導し、その歩行者の進行先にいる警備員に無線で注意を促がそうと体の向きを変えたところ、後方から来たコンバインドローラーに接触、転倒し、右足がはさまり負傷した。	36	6	170201	50 ～ 99
42	2015	6	9～ 10	道路の維持修繕工事において側溝布設後の埋戻し転圧作業をする際にランマー（建設器械）で誤って左足を圧打撲受傷した。	66	6	30106	1 ～ 9
43	2015	5	14～ 15	ハンドローラーにて路盤で転圧中、後退しながら作業を行っていたところ、左足をすべらせ転倒、その際ハンドローラーの後輪で左足の甲をひかれ、負傷した。	50	7	30106	10 ～ 29
44	2015	5	11～ 12	土の締固め作業中、ローラーを前後させ締固めていたとき後ろ向きで下がっていた為、背後に停車していた車に誤って接触した。その時、ローラーのスイッチをきるのがおくれでしまい小指を挟んで負傷した。	57	7	30106	10 ～ 29
45	2015	5	9～ 10	道路工事作業中、使用していた転圧機が左足に当り、親指を骨折した。	42	6	30106	10 ～ 29
46	2015	4	13～ 14	木陸整正作業中に3tローラー後退時足の小指を踏んでしまった。	69	7	30106	30 ～ 49
47	2015	2	14～ 15	水道工事現場内管理用道路の舗装工事施行中、上層路盤の不陸整正のため800kgローラーのエンジンを始動し、転圧を始めようとした。傾斜地で滑動防止のために掛けておいた車止めに気付かず、動かないことからエンジンのスロットルを上げたところ、車止めを乗り越え自走を始めた。慌てた被災者はハンドルを握って止めようとしたが振られ転倒。近くにあった丁張杭に該部が当たり負傷した。	59	2	30110	1 ～ 9

48	2015	1	14～ 15	工事資材をワゴン車で運搬中、通路に置いてあったコンバインドローラー4.0t級が通行の支障となり、数メートル移動させた。その際、走行位置が堤防路肩により過ぎた為、コンバインドローラー4.0t級と一緒に転落した。転落の際、作業員はコンバインドローラー4.0m級から飛び降り、腰から落下して被災した。	20	1	30107	30 ～ 49
49	2014	12	16～ 17	工場で締め固め用の機械を軽トラックに積み込む作業中、乗せようとした機械に右手小指をはさんでしまい負傷した。	18	7	30309	1 ～ 9
50	2014	11	14～ 15	道路建設現場で作業員A、Bが0.25BHの排出板に堆積した土砂の清掃作業中、3t振動ローラがA、Bの後方3m付近で停車し3t振動ローラのパーキングブレーキ及びエンジンを切らなかった。3t振動ローラを降車した時に衣服が走行レバーに接触し後退位置になり無人のまま後退したため、清掃作業を行っていた作業員Aがバックハウと振動ローラにはさまれ負傷した。	22	6	30106	10 ～ 29
51	2014	11	15～ 16	デイケアセンター駐車場において、舗装仮復旧作業でハンドガイド式ローラーを移動中、転倒してしまいハンドガイド式ローラーに足を踏まれ負傷した。	56	7	30110	10 ～ 29
52	2014	11	13～ 14	片側規制中の舗装現場で舗装の転圧作業中に、前方から4tダンプが向かってきた。道路上にカンテキが置いてあった為、被害者がカンテキを道路の脇に寄せようとしたところ、被害者の後方転圧作業中のコンバインドローラが前進し、ローラの前輪で右足首からふくらはぎにかけて轢いた。	24	7	30106	1 ～ 9
53	2014	9	15～ 16	配管敷設替工事の現場において、埋め戻し作業中に転圧機（ランマー）が左足に接触し負傷した。	68	7	30110	1 ～ 9
54	2014	9	16～	道路改良工事において、道路の横断管の埋戻し作業中、砕石を転圧していた際に、誤ってランマーが右足の親指部分にあたっ	32	7	30106	1 ～

			17	てしまい負傷した。(安全靴は着用していた。)					9
55	2014	9	11~ 12	コンバインドローラーを(3t)を運転移動中、運転を誤り、重機ごと路肩のり面から約高さ1m下に転落し、重機の下敷きになり負傷した。	67	1	30106		10 ~ 29
56	2014	9	10~ 11	ハンドガイド式振動ローラー(転圧機)を移動させようとして、エンジンを始動させる為の鍵(始動用ハンドル)を回して機械から外すときに、誤ってその始動用ハンドルが自分の胸にあたり負傷した。	61	3	30209		1 ~ 9
57	2014	8	10~ 11	国道現場規制内において、舗装工事の転圧作業中にコンバインドローラー後輪タイヤの付着物を取り除くため機械をバックしながら作業を行っていたところ、足からコンバインドローラーに巻き込まれ、機械に轢かれ負傷した。	31	7	30110		30 ~ 49
58	2014	8	8~9	10tタイヤローラーのエンジンオイルの交換作業を行っていた際、水温計の温度が上がらないため、エンジンルーム内の水温センサーに触れようとしたところ(エンジンを停止せず作業を行った)、水温センサーから3cm程離れた所で回っていたファンに右手指先が接触した。	38	7	80409		1 ~ 9
59	2014	7	13~ 14	一般道舗装復旧工事の記録写真撮影時に、舗装転圧ローラーに左足踵付近を踏まれ負傷した。	53	7	30301		10 ~ 29
60	2014	6	15~ 16	舗装工事施工時において、出来形写真撮影中に後進してきたタイヤローラーが、背後から接触し前のめりに倒れ、つま先から腰付近までタイヤローラーの後輪で轢かれ、骨盤骨折した。	59	7	30199		10 ~ 29
61	2014	6	11~ 12	補強土壁工の施工において、壁土材敷均し作業を行っていた。作業手順(中央部より転圧)に反して独自の判断でローラーを移動(後進)した所、路肩に寄ってしまい身動きが取れなくなった。そこで振動スイッチを入れた所ローラーが路肩側に横	21	2	30106		1 ~ 9

				滑りし機械と共に転倒し左脚を負傷した。				
62	2014	6	8～9	バックした振動ローラ(重量約550kg)と背後の鉄パイプに身体が挟まれ、安全靴の上からローラの下部で右足を踏まれ、甲と脛を被災した。	23	7	170209	10 ～ 29
63	2014	5	18～ 19	現場作業終了後、トラックの荷台からプレートランマー(40kg)を1人で降ろそうとした時、肩の筋を痛めた。	48	19	30309	1 ～ 9
64	2014	4	11～ 12	現場で、1人で作業中、振動ローラーとのり面の間に挟まれ死亡した。	62	7	30106	1 ～ 9
65	2014	4	14～ 15	製作所工場で、1 t 振動ローラを前面市道から後進で操作中、入口門扉と振動ローラのハンドルの間に左手を挟まれ骨折した。	74	7	30209	10 ～ 29
66	2014	4	16～ 17	大型25 t タイヤローラーの右上部で作業中に、足を踏み外した。工場床コンクリート上に左側から落下横転し、左股関節付近から落下した為、左大腿骨を骨折した。	57	1	80209	1 ～ 9
67	2014	3	17～ 18	現場作業終了後、タイヤローラーの鍵を抜きに行き降りる際に、昇降ステップ下段高さ60cmを踏み外して落下、転倒した。	64	1	30106	1 ～ 9
68	2014	3	9～ 10	作業開始準備のため、トラック荷台(高さ1 m位)からアルミの足場板を下ろし、手押しの振動ローラーにエンジンをかけ、振動ローラーを下ろそうとした時に足を滑らせ転倒した。転倒の際足場板に横向きとなり振動ローラーが左足の上に転がって落ちた。	44	6	30106	1 ～ 9
69	2014	3	2～3	アスファルト敷き均し作業中、ふるい分け作業を行うためアスファルトフィニッシャーの横側よりスコップで合材をすくっていたところ、左足をアスファルトフィニッシャーのサイドカ	57	7	30209	10 ～ 29

				バー前においてしまったため甲を挟まれ負傷した。				
70	2014	3	13～ 14	農作業道改修工事現場で舗装工事の作業中、アスファルトフィニッシャーで敷均された瀝青材を後ろからマカダムローラーで転圧中に、マカダムローラーがアスファルトフィニッシャーに近づきすぎアスファルトフィニッシャーの後方にあるステップ上にいた被災者がマカダムローラーのタイヤとアスファルトフィニッシャーの間に挟まれた。	60	7	30106	30 ～ 49
71	2014	3	9～ 10	舗装摺り付け工事現場において片側交互通行誘導中に、摺り付け作業中のローラーが後方確認をせずにバックしてきたため、後方から接触しうつ伏せに転倒し、右足内側くるぶし及び側面の脛骨を骨折した。	53	6	170201	30 ～ 49
72	2013	12	11～ 12	側溝伏設工事中、埋戻し後、ランマー転圧作業中、ランマーの前引きを行い、建物の壁があったため方向転換した際、転圧土積のアスファルトの上に足を置いたところ、ランマーも方向転換を行い、足の親指を叩いたため、骨折した。	55	6	30199	1 ～ 9
73	2013	12	15～ 16	野球場グラウンド改修工事中、グラウンドをコートローラーで均す作業を行っていた際、コートローラーから降りたところ、足を滑らせ、約50cmの高さから地面に転落。大腿骨を強打した。	70	1	30199	1 ～ 9
74	2013	11	12～ 13	歩道の舗装工事にて、ローラーの後ろで片付け作業をしようと歩いた際、ローラーに接触し、転倒し、太ももから腹部にかけ踏まれた。	60	2	30106	1 ～ 9
75	2013	10	11～ 12	試掘工事作業中、ランマで転圧作業をしていた際、機械がずれ被災者の足に接触した。	43	7	30110	10 ～ 29
76	2013	10	9～	アスファルト舗装作業中、ハンドガイド式振動ローラーと3tタイヤローラーが接近した為、前方転圧を行っているハンドガイド式振動ローラーを操作している被災者の後方から後続転圧を	25	7	30106	10 ～

84	2013	5	9～ 10	ガレージ設置工事中、整地作業を行っていた際、誤って足をハンマーで叩いた。	43	6	30209	～ 9
85	2013	5	11～ 12	中学校のグラウンドにて、転圧をタイヤローラで行った際、タイヤローラーの下敷になった。	63	7	60209	50 ～ 99
86	2013	4	15～ 16	出庫点検にてランマーを始動させたところ、誤って足をランマーで踏んだ。	22	7	80409	1 ～ 9
87	2013	3	8～9	ローラーの暖気運転の為、エンジンをスタートさせ、盛土の高さを確認中、ローラーをパーキングブレーキに入れていなかった為、背後からローラーが下がり、被災者が下敷きになった。	47	6	30199	10 ～ 29
88	2013	2	10～ 11	作業員がローラを移動しようと、ローラを後退させた後、切り返して前進させようとしたところ、走行レバーが前進に動かず（安全装置も作動せず）、そのまま後退してきた。被災者は、足を土嚢に取られ転倒し、ローラーに足から腰の辺りを踏まれ負傷した。	65	8	30110	1 ～ 9
89	2013	1	13～ 14	駐車場舗装工事のため、被災者はアスファルトフィニッシャーサイドプレートにて作業していた。下に向いたまま、周囲を確認をせずに飛び出したところ、ローラーが進行しており、ローラー運転手は直ぐにブレーキをかけたものの間に合わず、足甲を敷かれた。	32	7	30201	10 ～ 29
90	2012	12	11～ 12	新築工事現場にて、転圧機をトラックに積込んだ際、手首から肘に、痛みが走り負傷した。	43	19	30202	1 ～ 9
91	2012	12	13～ 14	道路上にて、アスファルトフィニッシャーを回送車に積み込み準備をしていた際、アスファルトフィニッシャーのスクリードワイドが10cm程開いて出来た隙間に足を入れた状態で、同僚	65	7	80409	1 ～ 9

				が確認せずワイドナーを閉じたところ、挟まれ、骨折した。				
92	2012	10	10～ 11	被災者は、芝張り後のローラー転圧作業を行っていた。作業中、前進での作業の後、切り替えて後進でローラー転圧作業を行っていたところ、樹木に気付かずローラーのハンドルと樹木の枝に胸部と手を挟み負傷した。	56	7	30309	1 ～ 9
93	2012	10	15～ 16	外構業者が駐車場の整地完了後、1 t ローラーを場内から斜面状の道路に移動した。ローラーのエンジンを止め、ギアを入れたがブレーキ及び輪止めをかけずにいた。1分ほど停止していたが、監督員が動き出したローラーに気づき停止させようとしてハンドルを操作したが、そのまま10m先に停止していた2 t ダンプの後方に衝突し、手を挟まれた。	60	7	30109	1 ～ 9
94	2012	8	10～ 11	アスファルト舗装作業にて、ハンドガイドローラ転圧作業中、後退しながら鉄のローラーに付着したアスファルトを足で蹴り、取ろうとしたところ、ローラに巻き込まれ、後退してきたハンドガイドローラーに足が轢かれた。	22	7	30106	1 ～ 9
95	2012	8	17～ 18	作業を終え、トラックよりハンドガイドローラを降ろし、別のトラックに積み替えようと前後進繰り返し方向転換をしていたところ、レバー操作を誤り、バックさせたため、慌てて避けたところ、脇に置いてあったプレートに接触し、転倒し、ローラーが足に乗り上げ、負傷した。	59	7	30106	10 ～ 29
96	2012	7	8～9	土工事現場にて、重機運搬車から1 t ローラーを降ろした際、バランスをくずし、後方に転倒。アスファルト路面に頭部を強打した。	54	2	30106	10 ～ 29
97	2012	6	13～ 14	A工事現場で路盤の密度試験採取後、器材片付け途中、後方から後進して来る転圧作業中（タイヤローラ）の運転者が右側のサイドミラーに気を取られ、後側の安全確認を怠った為タイヤローラに巻込まれた。	26	7	30199	1 ～ 9
				プレートを左転回させようとした際、後退してきたローラーに				

98	2012	5	14～ 15	気づき、慌ててローラーから遠ざかろうとした際、足が絡まり、片足がテコのようになり、もう片方の足を振るよう倒れ、負傷した。	52	19	30109	1 ～ 9
99	2012	5	9～ 10	手動操作式転圧機を用いて後向きに転圧作業中、溝の段差につまずき、転倒した。直後ローラーが転落し、操作ハンドル部分が足に接触し、負傷した。	53	6	30202	10 ～ 29
100	2012	4	8～9	運搬車に機械を積み込む作業中、荷台から機械を受け取ろうとした際、受け取りがうまくいかず、足に落ち、負傷した。	24	4	30106	10 ～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。